

戦

評

大会名

第42回 全日本バレーボール小学生福岡県大会

男子・決勝

期日： 2022年 6月 26日(日)

会場： 芦屋町総合体育館

ファーストレフェリー： 待鳥昌光

セカンドレフェリー： 原田 寛

スコアラー： 鹿毛達也

補助員： 大木ジュニア

韃子ジュニア
 バレーボールクラブ 2

$$\begin{pmatrix} 21 - 18 \\ 21 - 15 \\ - \end{pmatrix}$$
 0 嘉穂ジュニア

試合時間 0 時間 42分

筑豊地区同士の対決となる男子決勝戦。1セット目序盤から両チームの
 エースが打ち合う迫熱なゲーム展開となり、高さを活かしたパワーフルな
 スパイクを打った韃子の中村虎太郎君、切れ味鋭いスパイクをコースに打ち
 合せる嘉穂の伊藤昌都君、互いに譲らず終盤までもつれにバ、韃子
 が3点差で逃げきった。2セット目嘉穂の金光侑太君の効果的なサーブ
 をきっかけに5連続得点と上げて嘉穂のリード。レベルミミから韃子が
 徐々に追いついていく。試合が火々しく進み、のは 7-10と韃子3点
 バインドからの石松愛吾君のサーブポイント、中村虎太郎君のスパイク、ブロッ
 クポイントで一気に9連続得点を重ね 15-10と逆転。さきまの勢い
 で2セット目を押し切った。韃子が通算8度目の優勝を飾った。

※ 7～10行にまとめること。

戦評者： 不動 忠輝

戦

評

大会名

第42回 全日本バレーボール小学生福岡県大会

女子・決勝

期 日 : 2022年 6月 26日(日)

会 場 : 芦屋町総合体育館

ファーストレフェリー : 岸川 秀光軍

セカンドレフェリー : 日高 由紀

スコアラール : 石原和子

補助員 : 神興 東シニア

来夢 J.V.C 2 $\begin{pmatrix} 21 - 6 \\ 21 - 10 \\ - \end{pmatrix}$ 南シニアバレーボールクラブ

試合時間 0 時間 38分

どちらが勝っても初優勝となる決勝戦となる。1セット目は、来夢① 岸川さんからのサーブで始まり、① 岸川さんのスパイクポイントが4連続決まり、そこから来夢のサーブが走り、南がサーブカットが崩れてミスが続いてしまい、流れが来夢にいき、そのまま21-6で来夢が先取した。

2セット目は、南② 山本さんのサーブミスからスタートした。来夢のサーブミスが続き、南に流れがこうとした時に、アタックミス・トスミスなどが続き、崩れていった。中盤から来夢① 岸川さんのスパイクポイントが系統いていた中、南もリーフをよく拾い、米占っていた。終盤は、来夢① 岸川さんのスパイクが決まり、そのまま21-10で取り、2-0のストレートで来夢J.V.Cが制した。

※ 7~10行にまとめること。

戦評者 : 高田 佳織

戦

評

大会名

第42回 全日本バレーボール小学生福岡県大会

混合・決勝

期 日 : 2022年 6月 26日(日)

会 場 : 芦屋町総合体育館

ファーストレフェリー : 永田 近

セカンドレフェリー : 瀧川 IV ミ

スコアラ : 成田 紙佳

補助員 : 荒 永

守恒ジュニア 2 $\left[\begin{array}{r} 21 - 16 \\ 19 - 21 \\ 15 - 13 \end{array} \right]$ 大里東フレンズ

試合時間 0 時間 54 分

混合決勝は戦術を熟知している長久州地区有志の戦いになった。
 1セットは、大里東1番の橋川君のサービスエースで始まったが守恒の5番柴田君の
 コースを阻むスパイク、サービスエースは紙佳クレーンとリードした。中盤は大里東の1番橋川君
 守恒の8番馬屋原君、5番柴田君の1バレーの攻撃で点を取り合いが続いたが、
 終盤は守恒の8番馬屋原君と大里東の1番柴田君の相違のこもった打ち合いの末
 守恒が21-16で先取した。2セットは、守恒の5番柴田君のサービスエースでスタートし
 が、お返し点を取り合い、8-8のゲーム展開となった。中盤は、終盤に向けて点の取り合い
 が続いたが守恒の5番柴田君のサービスエースと10番の高分君のスパイクで、19-17とリード
 するも、大里東の1番橋川君のサービスエース3本でゲームをひっくり返し21-19で取返した。
 勝負の3セット目は、大里東の1番橋川君と守恒の8番馬屋原君の点の取り合いで、大里東が
 8-5で折り返したが守恒の8番馬屋原君、5番柴田君のサービスエース2本で、13-13の同点とし
 ながら、10番の高分君のスパイクとサービスエースで、15-13で守恒が勝利した。

※ 7～10行にまとめること。

戦 評 者 : 都甲 和彦